



2024年9月20日
東日本旅客鉄道株式会社

第1回JR信濃川発電所に係る河川環境検討会の開催について

2050年カーボンニュートラル達成に向けて、水力発電の活用は非常に有効な施策ではありますが、生物多様性の保全を念頭に、環境との調和を十分に踏まえたものとするため、地域住民や漁業関係の皆様と水利使用者とが、河川環境を通じて交流し、生物多様性の保全に向きあうことは非常に大切なことと考えています。

当社は、生物多様性に関するTNFD(Taskforce on Nature-related Financial Disclosures、自然関連財務情報開示タスクフォース)の提言に基づいて適切な情報開示を行うと共に、ネイチャーポジティブに必要な活動を継続的に取組むこととし、TNFDが2023年9月に公表した開示提言に賛同を表明し、提言を採用する「TNFD Adopter」として2024年3月に鉄道事業者として初めて登録されました。この生物多様性の保全の考えは信濃川発電所を運転する当社の理念である地域共創と同じくするものであります。

こうしたTNFD提言への取組みを踏まえ、宮中取水ダム魚道及び下流部のみでなく信濃川発電所に係る、生物多様性の保全に向けた魚類の生息及び遡上・降下に関する関係の皆様からのご意見について検討するため、これまでの信濃川発電所宮中取水ダムにおける魚道等の構造改善について検討してきた委員会の枠組みを活用し、新たに「JR信濃川発電所に係る河川環境検討会」を設立することといたします。

なお、本検討会は当社が事務局を務めさせていただき、信濃川中流域水環境改善検討協議会(国土交通省信濃川河川事務所事務局)の提言及び実現された内容を踏まえた上で、より良い河川環境にかかわる議論を行ってまいります。

■開催日時 2024年9月30日(月) 14時～16時

■開催場所 道の駅クロスTEN十日町 中ホール
新潟県十日町市本町六の一丁目71番地26 電話 025-757-2323

■内 容 1) 東日本旅客鉄道株式会社におけるこれまでの取組み報告

■委員名簿 別紙のとおり

■傍聴について

- ・ 本委員会は公開で行います。傍聴をご希望の方は、開始15分前までに会場受付にお越しください。
- ・ 受付にて必要事項を記入の後、係員の案内により会場へ入場をお願いします。

J R信濃川発電所に係る河川環境検討会

委員名簿

(敬称略、五十音順)

氏名	所属・役職等	備考
浅枝 隆	埼玉大学名誉教授	
安達 仁	小千谷市環境共生課 課長	
池田 克也	十日町市 副市長	
北沢 茂樹	国土交通省信濃川河川事務所 副所長	
桑原 和義	魚沼漁業協同組合 参事	
佐々木 桐子	新潟国際情報大学 准教授	
佐藤 将	新潟県内水面水産試験場 場長	
土田 明	新潟県十日町地域振興局地域整備部 参事 (治水課長)	
中村 文則	長岡技術科学大学 准教授	
村山 徹	中魚沼漁業協同組合 代表理事組合長	
陸 旻皎	長岡技術科学大学 教授	
岩本 剛夫	東日本旅客鉄道株式会社エネルギー企画部 部長	弊社委員